

公表：令和 5年 3月 1日

事業所名 ごーるでんえっぐ野幌

保護者等数（児童数）18 回収数 15 割合 83 %

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			1	広々していて、身体を動かせていると思う。写真を送ってもらい見ると本人が喜んでいるので、スペースは十分と感じる。	安全確保や密にならないように空間の使い方に気をつけてこれからも活動します。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15				以前よりスタッフが増えて、より目が行き届いていると思う。子どもが楽しく過ごせているので適切だと思う。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14			1	靴箱スペース、誰のかわかりやすい。自分の荷物を自分で片付けられているので分かりやすいと感じている。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14			1	運動をするのに適したすっきりした空間だと思う。子どもが「いつもきれい」と話している。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15				相談にのっていただき、すぐに対応して下さる。適切な関わりについて考え、教えてもらい助けて頂いている。親では気づけない面を知らせて頂き、作成してもらっている。子どもについての話を聞いてくれて計画を立ててもらいありがたい。	これからも丁寧に迅速に対応していきます。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				子どもの苦手な活動に取り組めるような支援がされている。子どもをよくみて、寄り添ってもらっている。	遊びから学びにつなげる支援を継続します。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15				いつも違うことをしている印象。外遊び、内遊びとても楽しんでいる。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8		1	6	実際には難しいかと思うが、関係者での会議の機会など増えたら良いと思う。	感染状況など情勢を把握しながら、関係者と相談しながら検討します。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			1		

保護者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	15					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	2		2	家庭での様子をよく聞いてもらっている。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	15				LINEを活用し、タイムリーにコミュニケーションが取れている。できていること、できたことの報告を丁寧に知らせてくれて嬉しい。ありがとうございます。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1			細やかに活動の状況や助言を頂いて助かる。送迎時にいつも話を聞いてもらい、助言をもらえる。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	4	6	コロナ禍の為難しいと理解している。	感染状況など情勢を把握しながら、関係者と相談しながら検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15				遠い事があるとすぐ相談にできる雰囲気や、何度も相談にのっていただき、具体的に対応して頂いている。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	1		3	ホームページあまり見ていなかった。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15					
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9		1	5	お散歩しながらの訓練で機嫌に興味を持つようになった。訓練をしたと聞いている。子どもだけでなく親も含めて訓練が必要かと思う。	低年齢のお子様にも興味関心をもって参加してもらええる避難訓練の工夫をしています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9		1	5	非常時の対応について、理解不足です。	令和4年6月・令和4年10月に火災・地震訓練を実施しています。避難場所の確認を行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1			少しずつ慣れて楽しく通えている。支援員の方の関わり感謝している。毎回楽しみにしていて、成長を感じられ親子で満足です。子どもの気持ちにムラがあります。「〇〇くんと遊んだ」とお友だちの名前が出たり、楽しんでいる。	「楽しい」「また行きたい」とお子様に思っていただけよう、レビューの向上に努めます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15				療育を始める前と比べて少しずつ切替ができるようになってきている。子どもに対する理解や対応に感謝している。集団行動が以前よりできるようになりました。いつもありがとうございます。感謝している。	お子様、保護者様、地域の方々に取り組みを理解していただきながら、これからも活動を続けていきます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 5年 3月 1日

事業所名 ごーるでんえっぐ野幌

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			安全確保や密にならないように空間の使い方に気をつけています。危険箇所にはクッションガードをつけています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			明るく清潔な空間づくり、シンプルでわかりやすくを基本にしています。	毎日清掃・消毒を行っています。コロナ等感染症防止の為に、こまめな換気、アルコール除菌を徹底しています。
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時やお会いした時、SNSを活用し、意向を伺うようにしています。	年1回のアンケート、個別支援計画作成時、その他送迎時やお会いした時、SNSを利用して意向を伺うようにしています。必要な情報は職員間で共有しています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修会への参加、社内研修の実施をしています。	市内で行われる学習会・こども部会などに積極的に参加しています。社内研修は適宜行っています。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者様と面談、職員間で話し合いをし、課題分析をした上で計画を立てています。	モニタリング・アセスメントを行い、ニーズや課題分析をしながら個別支援計画を作成しています。新たな希望などあれば随時、対応しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			司法人で統一したアセスメントシートを用いて継続性のある支援を行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童の心身状況に合わせて、最善の状況で活動を行えるような支援計画を作成しています。		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				職員間で意見やアイデアを出し合い活動内容の見直しを適宜行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に合わせた活動を行っています。	お子様の状況に応じて随時、内容の見直しを行い、柔軟性のある支援をしています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			お子様の状態を把握しながら、個別活動と集団活動を組み合わせ合わせて計画しています。	お子様の状態を把握しながら、個別と集団の活動のバランスを大切に、作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				前日の振り返り、引継ぎ事項の確認、その日の通所児童の確認、活動内容の確認、送迎等役割分担の確認を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員専用のSNSツールを使い、全員が支援の状況を把握できるようにしています。		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			SNSツールを活用しています。些細なことでも情報共有するようにしています。		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			感染症対策の為、オンラインや電話も活用して行っています。		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				主に児童発達管理責任者が参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			関係機関と連携しながら支援を行っています。	各機関とは情報交換を行っています。各機関との連携を密にし、より良い支援に繋がっています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○			医療的ケアの必要な児童はいません。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			医療的ケアの必要な児童はいません。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				必要に応じて電話連絡や訪問を行っています。お互いに情報共有できる体制を整えています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				必要に応じて電話連絡や訪問を行っています。お互いに情報共有できる体制を整えています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				必要に応じて電話連絡や訪問を行っています。お互いに情報共有できる体制を整えています。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		コロナ禍の為自粛しています。	感染状況など情勢を把握しながら検討しています。関係者と相談しながら進めています。

	⑳ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			参加しています。	江別市子ども部会はオンラインで実施しています。
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様専用SNSの開設し、相談があった場合は児発管が即座に対応しています。	保護者様との情報共有を密にし、共通理解を持てるように心がけています。
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○			送迎時や面談時、SNSツールや電話などでお話しを伺い、必要に応じて助言を行っています。	
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っています。	その他問い合わせがあった場合には、管理者が適宜対応しています。
	㉔ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	㉕ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や面談時、SNSツールや電話などでお話しを伺い、必要に応じて助言を行っています。	
	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍の為自粛しています。	感染状況など情勢を把握しながら連携を図れるような開催を目指しています。
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者様専用SNSを開設し、相談しやすい体制を整え、必要に応じて助言しています。	
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			保護者様個々のSNSツールにお子様の活動時の様子を写真や動画を送っています。また法人のブログにて保護者様に情報を発信し、各店舗の様子を発信しています。	写真や動画を送る際には、個人情報に配慮した内容にしています。
	㉙ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			職員全員に個人情報についての誓約書を取り、個人情報保護管理者の指示のもと漏洩が無いよう管理しています。	
	㉚ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に合わせた支援ツールを作成し、円滑に疎通できるように工夫しています。	
	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ 禍の為自粛しています。	
	非常時等の対応	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			年2回の避難訓練（火災訓練・地震訓練）を行っています。	令和1年6月・令和4年10月に火災・地震訓練を実施しています。避難場所の確認を行っています。
㉞ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか			○	保護者様からアレルギーの有無を確認し、職員で共有しています。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				虐待防止に関する研修会に参加しています。日々の支援において、支援者一人一人が虐待に対する意識を高く持つこと、職員間のコミュニケーションを促すようにしています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			契約書にて説明を行い、了承をいただいています。児童発達支援計画に記載はしていません。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。